

釧路空港

【実施主体:個社】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	総代理店への委託料の見直し	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の引き上げを実施。R7年度契約料の見直し検討に着手。	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
		委託先との契約金額の見直し	処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として、委託先との契約金額に値上げを反映し実施済み。(継続)	
		関連団体への次年度契約料金の値上げ交渉	契約先の関連団体との意見交換を実施。次年度の契約料金の引き上げを申し入れ、交渉している。	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化(キャンセル料の設定 等)	検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
		委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加	最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋がられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。(継続)	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	職場環境課題の定期的なヒアリング	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	
		貨物グラハンスタッフ用休憩スペースの増床・改善	現在貨物事務所にある貨物グラハンスタッフ用休憩スペースを増床・改善すべく、新たに代理店棟の空き部屋を賃借して休憩室とする。	R6.4月1日から供用開始
		休憩室へのコロナ対策、除菌・脱臭装置の導入	感染症予防および休憩室をより良い環境にするため、「UV-LED」と「光触媒」による除菌・脱臭装置を逐次導入した。	
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。	
		委託先社員数や労働時間の定点的な情報収集	委託先社員の負担を含め、定量的に把握し改善に繋げていくため、配員バランスや採用状況、労働時間の定点的な情報収集を実施。負担の集中が見られる場合には適切な対応を図っている。(継続)	

【実施主体:個社】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制			
【短期】	採用活動の推進(グラハン経験者採用の強化(Uターン・Iターンの活用)等)	入社準備金の新設	新規採用者の入社時の移転費用の負担軽減を目的として、入社準備金を支給する制度を新設した。	
		社宅の準備	通勤圏外からの新規採用者の為、社宅を用意することで応募者の間口を広げ、人員の確保につなげることを目的として、社宅を準備した。	
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫(実践技術に特化した訓練等)	係員の訓練時間の適正化	本社にて、受託にかかる訓練時間の短縮余地の精査を実施。	
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	検査員の空港間支援の実施	急激な複便により業務過多になっている空港や傷病者発生空港に対し、他空港から検査員を一定期間支援させ、現地検査員の勤務緩和を行っている。	
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備			
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	施設・設備の改善	休憩室、更衣室、通信環境等の現状調査、および改善を実施。IT環境の整備、暑さ対策等を順次実施。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間において、共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			

【実施主体: 個社】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現			
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し(保安検査における長い拘束時間の見直し 等)	特定業務に対する委託費構造改革	二次委託の多い特定業務に対する委託費構造改革に着手。	

【実施主体:空港会社等】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	空港内の労働環境の改善			
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動(空港短期の合同説明会等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場見学の実施</li> <li>・オープンキャンパスの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元高校からの新卒採用を想定した職場見学の実施</li> <li>・小中学校の社会見学の受入</li> <li>・日本航空学園のオープンキャンパス開催</li> </ul>	
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】	空港WGの活動推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保安検査に要する時間短縮を目的とした保安WG(航空会社、グラハン会社、保安検査会社で構成)での検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保安検査時間の短縮に向けた作業補助(トレイバック、検査待ち旅客の整理)</li> <li>・WEBカメラにて保安検査待ち列の状況をリアルタイムで共有(共有先は航空会社)</li> </ul>	
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進(「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備等)			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体:地方自治体】

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化(人員体制等の正確な現状把握 等)	事業者等との意見交換の実施	各事業者と意見交換を実施することで、人材確保の状況や課題などを把握。	
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施	オンラインセミナーの開催	移住担当課と連携して、移住希望者や空港業務に関心のある層を対象に、空港業務の内容ややりがいなどを説明するオンラインセミナーを開催。	
		空港業務受託事業者への支援	道内地方空港における国際線の受入環境を整備するため、新たに(増便・再開含む)運航される国際線に係る空港業務を受託する事業者に対して、地上支援業務に要する経費の一部を支援。	
		航空地上支援業務人材確保に向けた取組への支援	若年層を対象に、地域の空港を支える人材を将来にわたり安定的に確保するため空港空港業務の認知度向上や職業観の早期形成に向けた取組を支援。	
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局(観光、産業振興 等)と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進			
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討(空港アクセスの不便さを考慮した住居支援、通勤支援 等)			
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			

【実施主体:地方自治体】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致(交通部局と観光部局との緊密な連携)			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			

【実施主体:国】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	各空港におけるベストプラクティスの横展開(事例収集・整理等)	現状把握	他空港の取組について入手した情報を随時横展開し情報共有している。	
【短期】	地域の意欲的な取組への積極的な協力(空港説明会への参画等)	「空の日」イベント開催に合わせた空港業務の紹介・情報発信	空の日実行委員会主催の「空の日」イベント(9月8日開催)において、空港事務所として国が行う航空保安業務のPRを目的として来場者にパンフレットを配布した。	
【短期】	生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援(先進機器の整備補助等)	補助金制度の周知	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る費用補助制度に係る情報を随時横展開し情報共有している。	
【短期】	各主体による取組の重要性の発信	「ありがとう」ポスターの共有等	事務所内職員に取組への協力依頼を行うとともに、庁舎内各所に「ありがとう」ポスターを掲示している。	
		各種会議への参画	釧路空港の運営に関する協議会(自治体、空港会社等)に出席し情報共有を図るとともに、空港事務所として協力可能な事項を検討している。また、空の日実行委員会が主催した空の日イベント(9月8日開催)において、空港事務所として「管制のお仕事見学」を開催し、空港・航空業務のPRを実施している。	
【短期】	空港WGの活用推進	空港WGへの参画	空港運営会社が主催する釧路空港WGに参画し、航空会社の補助金申請に係る審査を実施している。また、くしろ広域観光誘致推進協議会(自治体、空港会社等)に出席し情報共有を図るとともに、協議会が主催する初便歓迎行事等に積極的に参加している。	
【中期】	空港DXの導入促進に向けた実証実験	他空港の導入事例等の横展開	空港運営会社と連携し、空港WGにおいて、航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開している。	
【中期】	更なる支援措置等の検討(人材確保・育成、業務効率化、GX/DX等)	地方空港等受入環境整備事業費補助金制度等の周知	空港業務に従事する職員の職場環境改善に資する取組や生産性の向上に資する取組及び需要変動リスクに対応する取組を地方公共団体等が負担する経費の一部を補助する制度について、空港運営会社と連携し必要に応じ空港内事業者等に横展開している。	

【実施主体:国】

釧路空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【長期】	先進技術等の開発・実証、更なる活用の推進	情報の周知	先進技術等の開発・実証、更なる活用の推進に係る情報を必要に応じ随時横展開し共有している。	
【長期】	業界ルール整備を前提とした、専門学校との連携強化や共同訓練の推進	他空港の導入事例等の横展開	空港運営会社と連携し、他空港事例についての横展開や個社の良好な取組を空港全体の取組となるよう推奨する。	
【長期】	処遇改善・業務効率化等に必要な保安関係料金の適正水準のあり方の検討	関係機関への情報発信	空港業務の持続的発展に向けた取組の動向について、関係機関に対し情報発信を行う。 あり方検討会の開催結果について、航空局HP公表された情報をもとに空港WG内にて情報共有を行う。	
【長期】	必要に応じた制度的見直し	関係機関への情報発信	空港業務の持続的発展に向けた取組の動向について、関係機関に対し情報発信を行う。 あり方検討会の開催結果について、航空局HP公表された情報をもとに空港WG内にて情報共有を行う。	
【長期】	空港に関する基礎的データの収集・整理(職員数、年齢構成、年代別年収、離職率 等)	関係機関への情報発信	本省にて収集したデータ及び資料について、関係機関に対し情報発信を行う。	